

応援ありがとうございました！

第18回 ヒーローズカップ全国大会 出場報告



春日リトルラグーズクラブ 関係者各位

日頃より当クラブの活動に対し、多大なるご理解と温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

2026年1月11日・12日の両日、横浜市の日産スタジアムにて開催されました小学生ラグビーの全国大会「第18回ヒーローズカップ」に出場いたしました。皆様からの多大なるご支援のおかげで、子どもたちは聖地・日産スタジアムという最高の舞台で、かけがえのない経験を積むことができました。クラブを代表して心より感謝申し上げます。

大会1試合目こそ敗れましたが、その後、3連勝を果たし、見事「3位パート優勝」を勝ち取りました。

7年ぶりの全国舞台は、格段にレベルが上がっていましたが、その相手に一歩も引かず戦い抜いた経験は、子どもたちの心身を大きく飛躍させてくれました。

最後になりましたが、ご支援いただいた皆様に重ねて御礼申し上げますとともに、今後とも春日の子どもたちへ変わらぬご声援を賜りますよう、お願い申し上げます。

春日リトルラグーズクラブ
代 表 井村 仁志

【ヘッドコーチおよび選手よりお礼の挨拶】

春日リトルラグーズクラブ(5・6年の部)

ヘッドコーチ 梅崎 光

この度は全国大会出場におきまして、多大なご支援とご協力を賜り誠にありがとうございました。カテゴリーを代表し深く御礼申し上げます。

さて、振り返ると最高の経験ができた6年生も元々人数(男子9名／女子3名)は少なく、夏過ぎても練習には全員まともに揃わず、結果も出せない不器用なチームでした。我々指導者も基本に立ち返り、挨拶や礼儀に始まり、子どもの自主性を育てるにはどうすれば良いのか。地味な練習の大切さと結果を安易に求めず辛抱して待つこと。それを改めて学んだ1年であったように思います。

全国優勝という「有終の美」は流石にでき過ぎた話でしたが、この貴重な経験を5年生も含め(総勢28名)全員が肌で体験し、この1年間で大きく成長した姿を見せてくれたことが最高の喜びです。

これも子どもたちの努力に加え、日頃よりクラブ活動を行うにあたり、皆様のご理解とご協力があったることだと改めて深く感謝しています。
本当にありがとうございました。

主 将 原 秀太郎

僕たちの全国大会のために、ご支援いただきありがとうございました。全国大会が決まった時はとても嬉しかったですが、試合が近づくにつれて不安な気持ちも大きくなりました。

最初の試合は相手の強さに圧倒されました。「こんなに強い相手がいるんだ」と強く感じ、とても悔しかったです。同時に、「もっと上手くなれるんだ」と思いました。思うようにプレーができず、心が折れそうになるほど悔しかったです。

残りの3試合は勝つことができ、結果は9位でした。
この大会で味わった悔しさや喜びは、一生忘れない宝物です。
この悔しさを力に変えて、中学生になっても挑戦を続けます



●1月11日(日) 予選／Dグループ

【1勝 1敗 Dグループ3位】(ボウルトーナメントへ)

1回戦／春日 10 vs 京葉 55 (予選敗退)

2回戦／春日 35 vs 高清水 30

●1月12日(祝) ボウルトーナメント

【2勝 ボウルトーナメント優勝／全体9位】

1回戦／春日 35 vs 相模原25

2回戦／春日 30 vs 兵庫県RS 20

